

2024年度版

学生生活スタートブック

# 学生生活は 危険がいっぱい



特集

成人なら知っておきたい

## おとなの基本ルール

見本

●●学校名●●

学校名、学校ロゴ、  
イメージキャラクター等を  
入れることができます。

## 学生生活を楽しくすごすために 知っておいてほしいこと

新しく学生生活を始めるみなさんは「これから楽しい生活が始まるぞ」と胸を躍らせていることでしょう。たしかに学生生活では楽しいことがたくさんありますが、そこには「危険がいっぱい」ひそんでいます。危険のほとんどはみなさんの軽率な行動や発言が招くものです。ルールを守り、他人を思いやり、学生として正しく行動すれば、危険を回避し、問題が起こっても適切に対処することができるでしょう。

特集

### 成人なら知っておきたい おとなの基本ルール …… 03

契約について / お金について / 選挙について

#### こんな危険にご用心 14のケーススタディ

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 薬物(ドラッグ)のこと …… 06    | 8 人間関係のこと …… 20      |
| 2 喫煙のこと …… 08          | 9 こころの病・うつ病のこと …… 22 |
| 3 飲酒・アルコールのこと …… 10    | 10 性感染症・SEXのこと …… 24 |
| 4 身近にある犯罪のこと …… 12     | 11 アルバイトのこと …… 26    |
| 5 詐欺・悪質商法のこと …… 14     | 12 交通・通学のこと …… 28    |
| 6 悪質な団体のこと …… 16       | 13 住まい・防犯のこと …… 30   |
| 7 スマートフォン・SNSのこと …… 18 | 14 海外留学・旅行のこと …… 32  |



QRコードから  
スマホサイトに  
アクセス

#### 理解度チェック

本書を読み終わったら内容をどのくらい理解できたか理解度チェックをしてみましょう。100%にならなかった項目については読み返して正しく理解してください。

#### 相談先と対処方法

もしも危険が起こってしまった場合の相談先や対処方法について掲載しています。万が一に備えてブックマークしておきましょう。



特集

## 成人なら知っておきたい おとなの基本ルール

### 成年年齢が20歳から18歳に

民法の改正により2022年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。これまで未成年だった18～19歳のみなさんも法律上は大人として扱われることになります。これによりできることは増えてますが、それには責任がともなうことを認識してください。まずは18歳から大きく変わることで、「契約」「お金」「選挙」についてしっかりと基本をおさえましょう。

また少年法も改正され、18歳以上で犯した罪について起訴された場合には実名報道がされるようになりました。すべてが18歳に引き下げられたわけではありませんが、扱いとしては完全に大人として見られることを理解してください。できることとできないことは下の表で確認しましょう。

#### 18歳(成年)になったらできること

- ◆親の同意がなくても契約できる(携帯電話の契約、ローンを組む、クレジットカードを作る、一人暮らしの部屋を借りる など)
  - ◆10年有効のパスポートを取得する
  - ◆公認会計士や司法書士、医師免許、薬剤師免許などの国家資格を取る
  - ◆結婚(女性の結婚可能年齢が16歳から18歳に引き上げられ、男女とも18歳に。)
  - ◆性同一性障害の人が性別の取扱いの変更審判を受けられる
- ※普通自動車免許の取得は従来と同様、「18歳以上」で取得可能

#### 20歳にならないとできないこと(これまでと変わらないこと)

- ◆飲酒をする
- ◆喫煙をする
- ◆競馬、競輪、オートレース、競艇の投票券(馬券など)を買う
- ◆養子を迎える
- ◆大型・中型自動車運転免許の取得

1 薬物(ドラッグ)のこと

# 自分で自分をコントロールできなくなる薬物の恐怖



薬物のもっとも怖いところは、自分で自分をコントロールできなくなることです。先輩や友人に誘われて、1回だけと興味本位で手を出したら最後、薬物依存となり後戻りができなくなります。絶対に手を出してはいけません。

眠気がふっとんで勉強がはかどるよ

簡単にやせられるよ

とりあえず試してみてください

みんなやってるよ



## 危険ドラッグ

お香やハーブなどとして販売されていることもあります。精神錯乱を引き起こすなど麻薬や覚せい剤以上の危険性も指摘されています。



## 大麻

気分を高揚させるとともに知覚を変化させ記憶障害や人格の変化を引き起こします。

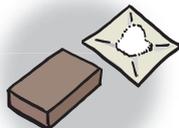


## 覚せい剤

幻覚や妄想など精神異常を引き起こし、大量摂取すれば死に至ります。

## コカイン

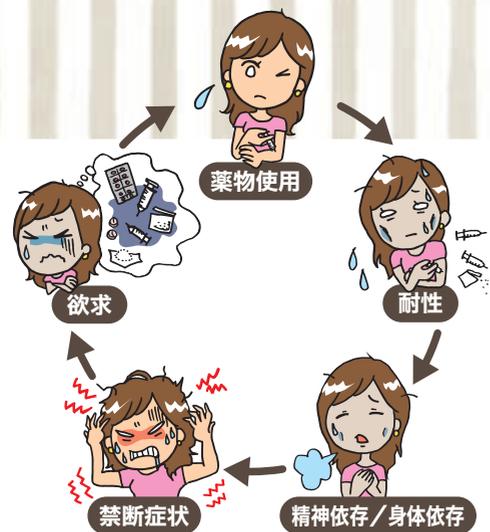
神経を興奮させる作用がありますが効果が短いため精神依存が形成され、乱用するようになります。



## MDMA

俗に「エクスタシー」と呼ばれる合成麻薬で、認知機能低下やパーキンソン病様症状を引き起こします。

## ★薬物依存のスパイラル



薬物はたった1回の使用でも薬物依存のスパイラルに陥り、抜け出せなくなります。使用を繰り返すうちに量や回数がどんどん増えていき、どうすることもできなくなります。薬物乱用により脳は深刻なダメージを受けてしまいます。また幻覚や妄想によって殺人や放火などの凶悪犯罪を引き起こすようになります。

薬物についての相談は全国の相談窓口へ

厚生労働省 薬物乱用防止相談窓口

検索



## 危険ドラッグはほんとうに危険

危険ドラッグは覚せい剤や麻薬に化学構造を似せて作られた物質が含まれており、体への影響は覚せい剤や麻薬と変わりません。それどころか体にどんな影響が出るのかわからず、覚せい剤や麻薬以上に危険ともいえます。また危険ドラッグはお香やハーブ、アロマオイルなどとして販売されており、危険ドラッグとは知らずに利用してしまう危険性もあります。おしゃれなパッケージやカラフルな液体でも、中身は恐ろしい薬物です。「合法」や「安全」と書かれていてもだまされないようにしてください。



## 薬物の使用は個人の自由?

学生を対象に行われたある意識調査では、危険ドラッグの使用について回答者の1割近くが「他人に迷惑をかけなければ個人の自由だ」「1回くらいなら害がないので構わない」と答えたそうです。これは危険ドラッグにたいする誤解です。危険ドラッグは、ほんとうに危険なのです。



これって危険ドラッグじゃないの?と思ったら

あやしいヤクブツ連絡ネット

検索

## 学生が狙われやすいトラブル事例

### 路上アンケートがきっかけで誘われた無料セミナーで就活塾の契約を迫られた

- アンケートを求められても安易に個人情報などを伝えず、利用目的を確認しましょう
- 必要がないと思う契約には、先輩や知人から勧誘されても、ハッキリと断りましょう
- 安易にクレジットカードでの高額決済や借金をしないようにしましょう
- 契約してしまっても、クーリング・オフや契約の取り消し等ができる場合があります
- 不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活センター等に相談しましょう



### 賃貸マンションを退去した後、ハウスクリーニング費用などを含む高額な原状回復費用を請求された

- 契約時：**契約書の記載内容や賃貸物件の現状をよく確認する  
禁止事項、修繕に関する事項、退去する際の費用負担に関する事項のほか、「ルームクリーニング費用は全額借主負担」といった特約がないかについて確認しましょう。
- 入居中：**入居中のトラブルは貸主側にすぐ相談する  
借主が貸主側に無断で修繕を行うと、その内容や金額について貸主側とトラブルになることがあるので、注意が必要です。
- 退去時：**精算内容をよく確認し、納得できない点は貸主側に説明を求める  
納得できない費用を請求された場合には、国土交通省が定めている「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」を参考に、貸主側に説明を求め、費用負担について話し合います。



## 自然災害時の対処方法

自然災害は頻繁に起こるものではありませんが、Jアラートなどの緊急連絡を受けてからの数秒・数分の行動が命取りになることもあります。適切な対処ができるように日頃からの心構えと準備をしておきましょう。

### 地震が起きたら

- ・ 丈夫なテーブルの下に隠れるか、頭を枕かクッションで保護して揺れが収まるのを待つ
- ・ 揺れが収まってから徒歩で避難する
- ・ 台所などで火を使っていた場合にはすぐに消す
- ・ 窓ガラスが割れることがあるので、窓際から離れる

地震に備えて自宅に最低限3日程度の水や食料を備蓄し、揺れで家具や家電製品が倒れないように固定しておきましょう。



### 台風・集中豪雨がきたら

- ・ 窓や雨戸はしっかりと閉めて施錠する
- ・ 外出はなるべく控える
- ・ インターネットやTVなどで最新の情報を確認する
- ・ 風で飛ばされそうな物は家の中へ移す

台風・集中豪雨に備えて、近くの避難場所と、経路を確認しておきましょう。

